



檜小だより

檜原学園檜原小学校



11月号

平成29(2017)年度

11月1日(水)

ホームページアドレス <http://www.hinoharasyougakkou.jp>

迷いながらも前に進もう！

檜原村立檜原小学校
校長 乙津 秀敏

先月号では、6年生の日光修学旅行について紹介させていただきましたが、その後まとめの学習を経て先日5年生を対象にした報告会を実施しました。グループごとに見学先のポイントをまとめた模造紙を広げながら上手にプレゼンしていました。聞き手側の5年生も積極的に質問や感想を述べる等、充実した内容となりました。行きっぱなしではなく、「まとめ」という学習がとても重要だということを改めて感じました。諺にも「鉄は熱いうちに打て」とありますが、学習には「まとめ」「復習」「習熟のための問題練習」等、タイミングが大切です。これからも効果的な学習となるよう計画的に取り組んで参ります。

檜原小では、2学期からタブレット端末を導入しました。同時に「eライブラリ」というネット学習型のソフトを導入しました。これは学習内容の定着を目的に、学校だけではなく、ご家庭でも利用できるソフトです。パソコンやタブレット端末、スマホでもネットに繋がってさえいればどんなOSでも利用できます。檜原小のホームページ上にリンクを貼りましたのでどうぞご活用ください。なお、次回保護者会の日にeライブラリの会社の方に来ていただき、質問受け付けコーナーを設ける予定ですので、ぜひご利用ください。

さて、話を戻しますが、先ほど紹介した6年生の日光に関する発表会の中で、ある子が思い出の一つとして富弘美術館をあげていました。この富弘美術館は、星野富弘さんという方の詩や水彩画を展示してある美術館です。この星野富弘さんは、元中学校教師で、クラブ活動の指導中に頸髄を損傷し手足の自由を失ってしまうのですが、その後、入院中に口に筆をくわえて文字や絵をかき始め現在に至るまで数多くの作品を創作しています。富弘美術館はこの作品を展示している美術館です。実は私はこの美術館が好きで今回もじっくりと鑑賞させていただきました。不思議なことに、ここは何度訪れてもその都度新しさを感じるのです。

この美術館は展示室が複数あり、その一つ一つが円形でくっつき合っています。文章で説明するのは難しいのですが、そのため、部屋の出入り口が複数あり、見学するルートも特に決まりはなく、自由に回れるのが気に入っています。そのためか子供たちの中には迷う子もいるようですが……。そんなことを思いながら今一度この美術館のガイドブックを広げてみました。するとこの構造についてこんな記述がありました。<円と円のつながりのため、時には、しばし迷うことも考えられるが、「絵を描くことだって、知らない道を迷いながら歩くようなもの。壁にぶつかり、どうしてよいか分からなくなったり。けれど、そんなふうに迷いながら描いた絵のほうが私は好きだ」と星野富弘が言うとおり、円の空間を楽しんでいただきたい。>

・・・何となく、人間の生き方にも通じるものがあるような気がするの私だけでしょうか・・・。

今月も連合音楽会やマラソン大会等、子供たちの力を発揮する場面が多々あります。また、日々の学習や生活の中で、様々な迷いや葛藤があることでしょう。迷いながらも前に進んでいく……。迷うことは決してマイナスなことではありません。ただ、迷い迷って苦しくなることもあるでしょう。そんな時に子供たちがしっかりと前に進んでいくためにも、教職員一同、場面場面で個への支援を適切にしていきたいと考えています。何かご家庭でも気になることがあるときには遠慮無く学校にお知らせください。学校と家庭、共に連携しながら子供たちを見守っていきたくて考えています。

♪西多摩郡公立小学校連合音楽会

日時：11月2日(木)

開場：13:05～ 開演13:25～

会場：秋川キララホール

今年度も本校は、2年生から6年生までの40名が参加します。今までの経験を生かし、ステージでの演奏を楽しみながら、歌声を響かせてほしいと願っています。

お子さんの衣装の準備などご協力いただきますが、どうぞよろしくお願ひします。なお、音楽会当日は、入場受付票(10月中旬に配布しました)が必要になります。忘れずご持参ください。

音楽担当 奥山 美和



11・12月の生活目標

物を大事にしよう!



檜原小学校では、2学期の初めから、オリンピック・パラリンピック教育の一環として環境について考える「もったいない大作戦」に取り組んでいます。その3つの柱の中に、再使用・再利用できるものを大事に使う「リユース」の考え方があります。

持ち物に名前を書いて失くさないようにしたり、まだ使える物は最後まで使ったりするなど、身近な物から大切にすることを考えていきます。

生活指導担当 小林 忍

読書週間

9月28日(木)の図書集会では、前期図書委員が英語で絵本「はらぺこあおむし」の読み聞かせを行いました。初めは慣れない英語に苦戦していましたが、本番では、読む側も聞く側も日本語とは違う英語の表現を楽しむことができました。

10月2日(月)から13日(金)まで今年度2回目の読書週間がありました。6日(金)の図書集会では、檜原村立図書館の永田先生による「語り」を聞きました。また、後期図書委員による読み聞かせや、朝の図書室の開放も行いました。

読書の秋。ぜひお家でも子供たちと一緒に本を開いてみてください。 図書委員会担当 小林 忍

ユニセフについて考える

11月29日(水)、30日(木)にユニセフ活動を行います。

「ユニセフ」は、聞いたことのある言葉だけど、何のための活動か説明できるでしょうか。

「ユニセフ」は、世界中の子供たちの命と健康を守るための活動です。

学校に通えない子供がいることを、檜原小に通う子は、簡単には想像できないでしょう。

檜原の子供たちに知ってもらい、できることを考えていきます。

特別活動担当 渡邊 佑太

11月の行事予定

- 2日(木) 児童集会(音楽)
連合音楽会(2-6年)秋川キララホール
- 3日(金) 一文化の日
- 6日(月) 避難訓練 桧原苑訪問(1, 2年)
- 7日(火) 地域巡り北(3年)
- 10日(金) 安全指導 図書館訪問(1~4年)
委員会
- 11日(土) 道徳地区公開講座 5校時 お弁当持参
- 13日(月) 一振替休日
- 14日(火) 阪本小訪問(4年)
- 16日(木) 児童集会(体育)
- 17日(金) サホーム訪問(1, 2年) クラブ

21日(火) ふれあい給食(1, 2年)

22日(水) マラソン大会前検診

23日(木) 一勤労感謝の日

24日(金) 児童集会(体育)

25日(土) 小中同日マラソン大会

お弁当なし 4校時

27日(月) 一振替休日

28日(火) マラソン大会予備日

29日(水) ユニセフ募金開始

4校時(6年のみ5校時)

30日(木) ユニセフ募金終了

授業参観(1~3年) 5校時

保護者会(1~3年 2:40~)

